



中村 忠行 議員

町所有山林の意義は

中村忠行議員 現在の木材を取り巻く情勢を考えると所有山林の意義は薄れてきているのでは。

や森林組合等と連携しながら、育林及び管理に努める。

中村議員 今年度山林の寄付を受け入れたが、町への土地の寄附と相続土地国庫帰属制度*の整合性は。また町への土地の寄附のガイドラインは。

総合政策課長 町有林は、8箇所保有し、将来の財政への寄与を目的に育林に努めてきた。木材売払いによる財源確保も見込まれるが、木材価格や搬出等経費、再植林経費等で厳しいところがあり、公売等による民間での活用も含め検討を行いながらも、金山杉として伐期80年以上の町有林となるよう、町有林監視人

旧金山木材跡地の活用見込みは

回答 民間アパート建設等を模索

もあり、新たな相続土地国庫帰属制度における国が定めた要件を参考に、土地の寄附により受領するガイドラインの整備をしたい。

堆雪場所としての町有地

中村議員 堆雪場所は除雪業務に必須だが、堆雪場としての町有地保有の考えは。

環境整備課長 町道沿線に町有地がある場合は堆雪場所として活用しているが、町が新たに土地を求め堆雪場所として土地を保有するという考えは現在ない。堆雪場所として必要な箇所などは除雪担当者が個別に訪問し、堆雪の依頼をしております、町

旧金山木材跡地の活用

中村議員 旧金山木材跡地の活用見込みは。

総合政策課長 移住者や若者定住対策として提案した民間アパート建設等を模索しているが、区画整備による分譲地による譲渡も考えられる。住宅整備等を町が実施する場合は、町財政を揺るがしかねない財政負担を生じることから、公営住宅等の利用状況や急速な人口減少を勘案し、より

慎重に判断していく必要があると考えている。



*相続土地国庫帰属制度 (法務省ホームページ)



旧金山木材跡地

昭和レトロ館の検討は

回答 令和7年度のオープンに向け準備



星川 智子 議員

模擬議会の提案を形に

星川智子議員 昨年12月金山校の生徒が議員となり模擬議会が開かれた。星川怜紅議員が提案した「昭和レトロ館」は若者にも観光客にも楽しまれると考えるが、検討はなされたか。

総合政策課長 町長は質問に対し、実現可能かどうか検討したいと答弁した。町には景観施設群はあるものの、魅力ある観光コンテンツに乏しいため貴重な提案である。町が保有している昭和時代の教材等の物品展示をメイ

ンにし、令和7年度中のオープンに向け準備したい。金山校にも改めて協力をお願いしたい。

役場周辺施設の利用は

星川議員 昭和レトロ館は役場周辺の空いているスペースを活用してはどうかという提案でもあったが、役場周辺公共施設は、町民にどのように利用されているか。また町はどのように利用してもらいたいか。

環境整備課長 周辺施設では、物販・カフェ・作品展示・会議場・近隣住民や観光客の休憩場所・各団体のイベント会場・打合せ場所として活用されている。町としては、多くの方々に利用していただき、当町の特産品・農産品について知っていただく機会として、また人や文化の交流、学

習の場、展示作品を通して地元愛を育むことができる場、それらを通じて町づくりの一翼を担う場になりたいと考えている。

町中の公共施設を中央公民館機能に

星川議員 中央公民館が改善センターに移り、ロビー機能がないという声から、町民に町中施設も公民館の一部だという意識づけをしてはどうか。タブレット配布後、もっと施設利用を促す動画などの配信もしては。

総務課長 町中の公共施設は、すでに公民館の代替として団体の会議や練習、作品展示など芸文活動の場として活用されている。提案されたタブレットで施設利用を促進する動画の配信は、若手職員のアイデア等を募りながら行えればと思う。よ

り活用されるタブレットとして町民に関心を持ってもらえるような魅力的な発信を工夫したい。



昭和レトロの品々